守護神&カビ守護神 提案書

カビ・細菌・ウイルス・悪臭を根本的に解決!



御提案商品

%(1)





守護神ゲル



御提案ポイント

1. 632種以上の細菌・カビ菌・ウイルスに高い除菌効果を発揮!

- 2. 簡単なスプレーで約1年 防カビ、防臭処理が可能
- 3. 刺激臭もなく、皮膚刺激性・感作成(アレルギー)、経口毒性等についての安全性も確認しております。
- 4. (財)日本食品分析センターをはじめ、各公的機関の様々な安全性 試験をクリアした、人と環境への安全性を兼ね備えた製品です。

製品特性、作業方法

X(2)

守護神ᇖ

除菌 消臭 抗ウイルス 抗菌

守護神の5つの優れた特徴

各事業所や施設で環境改善に役立っています

- 1 優れた除菌、抗ウイルス、抗菌、消臭効果。
- 2 耐性菌が出来にくい。
- 3 金属への腐食性が極めて低い。
- 4 嫌な塩素臭がなく、無臭。
- 5 公的機関で認められた高い安全性 (経口毒性では、塩やカフェインよりも安全)



- ※薬剤が出にくい場合があります。その際には以下の事をお試し下さい。 ①10~20回程スプレーする。
 - ②ノズルを緩めた状態でスプレーする

成分:メルカプトピリジンオキシド系複合防カビ剤・二酸化塩素水容量:300ml

【作業方法】

- ①作業表面の汚れや埃を取り除いて、作業面を良く乾燥させてください。 守護神スプレー(青いラベル)を対象物に合わせて直接スプレーするか 布等に含ませて拭いてください。
- 表面が濡れる程度吹き掛けて殺菌してからカビを拭き取ります。
- ②一度、乾かしてから、カビ守護神スプレー(紫のラベル)をまんべんなく 濡れ色になる程度吹きつけてから良く乾かして下さい。
- ③その後に、守護神ゲルを設置して下さい。カビ退治は根気がいるので効果が出るまでは繰り返しこの作業を試して下さい。染みになりやすいものは目立たない所で確かめてください。使用後は、良く乾燥させてください。

カビ守護神スプレー

防カビ 防藻 防臭 抗菌

カビ守護神の4つの優れた特徴

各事業所や施設、一般家庭で環境改善に役立っています

- 1 幅広い防カビ・防菌力。
- 2 比類の無い持続性。
- 3 公的機関で認められた高い安全性。(経口毒性では、塩やカフェインよりも安全)
- 4 耐性菌が生まれにくい。



※必ずよく振ってからご使用下さい。

日の当たらない、高温にならない場所で保管して下さい。

- ※薬剤が出にくい場合があります。その際には以下の事をお試し下さい。 ①10~20回程スプレーする。
 - ②ノズルを緩めた状態でスプレーする

成分:メルカプトピリジンオキシド系複合防カビ剤 容量:300ml

【注意】

- 飲み込んだりしないでください。
- ・目に入ったときは直ぐに大量の水で洗い流してください。
- ・小さな子供の手の届かないところに保管してください。
- ・エアコン・掃除機等は乾燥させた後、運転を再開してください。
- ※効果のある薬剤ですが、密閉されていたり換気が行われていなかったり 高湿度の環境だったりする場合は、稀に早期にかびが再発生することがあります。 換気を行うなどして改善をしてください。

エアコン洗浄の手順(ルームエアコン)

- 1作動確認
- ②コンセントを抜く
- ③エアコン下周りの養生
- ④フィルター・カバー類の取り外し
- 5内部電装品を外す
- ⑥熱交換部品にアルミフィン専用洗浄剤を噴霧し洗浄
- **⑦汚れが浮き出るのを待ち、守護神を添加した水で洗浄する**
- ⑧ウエスで水分をきれいにふき取りよく乾かす
- ⑨フィルターや熱交換器部にカビ守護神スプレーを噴霧
- ⑩施工後、よく乾かして組み立てる
- ①電源を入れ作動確認を行う
- ②上部の吸い込み側に守護神ゲルを設置
- ③養生の撤去、周辺部の清掃・整頓
- 19作業終了

エアコン洗浄の手順(天力セ・天吊り)

- 1作動確認
- ②配電盤のブレーカーOFF
- ③エアコン下周りの養生
- ④フィルター・カバー類の取り外し
- ⑤内部電装に繋がっているコネクターを外し、外装パネルを外す
- ⑥中に残留しているドレン水に注意しドレンパンを外す
- ⑦シロッコファンを外す
- ⑧モーター類の養生をする
- **⑨熱交換器部をアルミフィン専用洗浄剤と守護神を噴霧し洗浄**
- ⑩汚れが浮き出るのを待ち、守護神を添加した水で高圧洗浄する
- ⑪ウエスで水分をきれいに拭き取りよく乾かす
- ②ドレンパンや外装部品にカビ守護神コーティング剤を塗布
- ③フィルターや熱交換器部にカビ守護神スプレーを噴霧
- ⑭よく乾かし、それぞれ組み立てる
- 15配電盤の電源を入れ作動確認
- 16吸い込み側の内部などに守護神ゲルを設置
- ①養生の撤去、周辺の清掃・整頓し作業終了

用途別の防力ビ方法

お風呂の除菌・防力ビ方法

乾いた状態で吹くと 根に浸透して よく落ちる様です。

①市販の塩素系スプレー (カビ●●一等)でよく殺菌・漂白し 水でよく洗い流して下さい。※使用上の注意をよく読んでご使用下さい。



②よく乾かしてからカビ守護神 スプレーをしっかり吹きます。

エアコンのお掃除方法

①フィルターを水洗いし、 よく乾かしてから カビ守護神を噴霧します。



②エアコンを稼働させながら、 熱交(フィン)や吹出口の 奥まで万遍なく守護神スプレーを 噴霧します。



③エアコンを止め、 熱交(フィン)や吹出し口の 奥までカビ守護神スプレーを 噴霧し再度よく乾かします。 その後フィルターを戻します。



④エアコンを止めた状態で 吹き出し口から中に 届くように守護神スプレーを 数回吹いて下さい。



③より継続性を保つために 守護神ゲルを出来るだけ高い所に 置いて下さい。

洗濯槽の防力ビ方法



①まず市販の洗濯槽 クリーナー(塩素系)にて 使用上の注意をよく読んで頂き 汚れを落として下さい。



②カビ守護神スプレーを 万遍なく噴霧し、 よく乾かしてからご使用下さい。



⑤エアコンを稼働させて吸込口に守護神スプレーを数回吹いて下さい。



⑥最後に吸込口に守護神ゲルを 設置します。

その他用途事例

- ■トイレ周りの消臭・除菌・抗菌
- ■じゅうたん、こたつの除菌・防カビ
- ■靴、シューズインクローゼットの消臭・除菌・防カビ
- ■車内の消臭・除菌
- ■ベッド、枕の抗菌・防臭
- ■バッグ、リュックの除菌・抗菌
- ■ペット、ペット用品の消臭・除菌
- ウイルス流行時の対策 **← ここに注目!**
- ■冷蔵庫やキッチン周りの衛生管理 等々...
- ※活躍用途範囲が広く、梅雨時期だけでなく年間通して活躍できる商品です!

インフルエンザ、ノロウイルス対策

近年、インフルエンザウイルス、ノロウイルスが毎年流行し、感染力が 高く大きな問題となっております。

世話をした人が吐しゃ物を介し二次感染するケースも多く、各家庭、

事業所内での感染拡大を防ぐ適切な処理が求められます。

60 ウイルス感染力価(TCID50) 鳥インフルエンザウイルス 50 (A/H5N1) 守護神と使用している薬剤 40 はEPA(米国環境保護庁)の 認定・および規定空間試験 30 検証にて、効果確認済み。 20 10 45 60 15 30 作用時間(分)

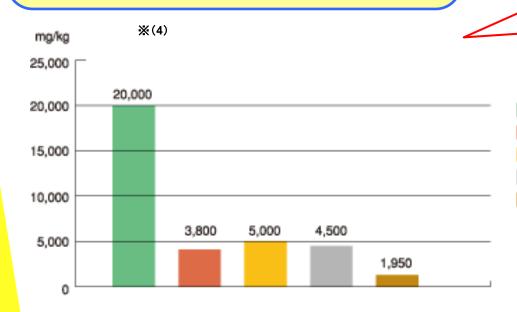
守護神はノロウイルス、インフルエン ザウイルスを不活性化させます!!

他の製品との比較

名称	カビ守護神	他社有機系防力ビ剤	無機系抗菌剤
カビ抵抗力	372菌	非常に高い 32菌	3菌
細菌抵抗力	235菌	O菌	7菌
藻抵抗力	25藻	O藻	O藻
カビ抵抗性試験	TSM法※28日 発生なし	TSM法14日 発生あり	TSM法7日 発 <mark>生あり</mark>
即効性	ある	なし	ある
薬状	粉体系·水系·	粉体系•水系•	粉体系・水分散系
	水分散系・溶剤系	水分散系·溶剤系	
耐性菌	複合合成薬剤のため	出やすい 出やすい	111 15-1-1
	耐性菌が出にくい		田やすい
安定温度	-40°C~300°C	0℃~251℃	700℃以 <u>上</u>
溶出度	ほとんど溶出しない 3ppm	3, 000ppm	ほとんど溶 <mark>出しない</mark>
有効pH	1~14pH	4∼8. 5pH	データなし
有害ガス	発生しない 安全性 #	発生する が非常に高い	発生しない
安全性	LD50=20,000mg/kg	LD50=3,800mg/kg	LD50=5,000mg/kg

安全性について

経口毒性においては、 カフェインの10倍・食塩の4倍の安全性を誇ります 刺激臭や塩素臭がなく、漂白作用もありません



カビ守護神で問題解決! 一般家庭内やお子様がいても 安心して使用!!

有機系防カビ剤

無機系抗菌剤

カフェイン

※カビ守護神は、世界一基準が厳しいと言われるEPA(アメリカ環境保護庁)の 安全性認定NO.(CAS)を取得している各単品薬剤のみ使用した複合合成薬剤です

主な活躍事業所



店舗



学校、病院

ペットショップ カラオケボックス 食堂、レストラン 美容院、理髪店 スポーツジム 各種ショールーム

保育園 幼稚園 小学校 病室・手術室 看護センター リハビリセンター 介護施設 クリーンルーム

主な活躍事業所



オフィス



工場

事務室 応接室 喫煙室 社員食堂 社用車 ロッカー

食料品工場 化学工場 印刷工場 飼料、肥料工場 繊維工場 建築現場 養豚・養鶏所